

		教育目的		ファッションに関わる専門的な知識や技能を講義・演習・実習の科目を通して幅広く修得し、豊かな感性を養うことで、表現力を身につけ、ファッション業界において貢献できる女性を育成する。			
		学習成果	対応するPROG項目	教育目標	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	アドミッションポリシー
服飾芸術科	A	他者と協力して共に創り上げる力	コンピテンシー 対人基礎力	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、ファッションにおける自らの考えを論理的に伝えながら多様な意見を受け入れ、積極的に信頼関係を築きチームに貢献する力を育成します。	社会人としてふさわしいマナーや心配りで他者と接するとともに、ファッションにおける自らの考えを論理的に伝えながら多様な意見を受け入れ、積極的に信頼関係を築きチームに貢献することができます。	ファッション業界との産官学連携プログラム等を行うグループワーク、共同作業を通して、効果的にグループメンバーに働きかけながら成果を出す科目を編成します。	ファッションに敏感で、高校時代に生徒会活動、クラブ活動、学校行事やボランティアなどの経験がある人
	B	自己肯定感をもって最後までやり遂げる力	コンピテンシー 対自己基礎力	自らのファッションセンスの強みとその活かし方を認識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げる力を育成します。	自らのファッションセンスの強みとその活かし方を認識し、困難なことにも責任をもって主体的、かつ前向きに行動して最後までやり遂げることができます。	主体性と好奇心を持ち、ファッション分野に対する感性を深め、強みを発揮しながら最後まで課題に取り組む力を養う科目を編成します。	規則正しい生活習慣を備え、課題に誠実に好奇心をもって取り組むことができる人
	C	目標と計画を立てて課題を解決する力	コンピテンシー 対課題基礎力	ファッション業界が直面している課題を自ら見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返す力を育成します。	ファッション業界が直面している課題を自ら見つけ、その解決に向けて現実的な目標と合理的な計画をたて、実践と検証・改善を繰り返すことができます。	ファッションに関心を持ち、課題解決のために合理的な計画をたてて主体的に取り組む科目を編成します。	ファッションの専門分野に興味・関心があり、進学・就職に向け高い目標と意欲がある人
	D	ファッションの知識を活かして考える力	リテラシー問題 解決力	提示されたファッションに関する課題に対して、情報を収集し、課題の本質をとらえて解決策を示す力を育成します。	提示されたファッションに関する課題に対して、情報を収集し、課題の本質をとらえて解決策を示すことができます。	ファッションに関する知識や情報収集・分析から、課題解決策や行動計画を提案する力を養う科目を編成します。	自分のファッションや興味のあるデザインについて、知識や情報をもとに論理的に説明することができる人
	E	学んで理解する力		学ぶことを楽しみ、ファッションの職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得する力を育成します。	学ぶことを楽しみ、ファッション業界の職業につながる専門的な知識と技能を理解・修得することができます。	ファッション業界に携わる職業人、社会人として活躍するために必要な知識やスキルを身につける科目を編成します。	高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的な学力を身につけており、何ごとにも好奇心を持って学ぼうとする意欲のある人